

日本人学校等の在校歴がある児童生徒に関して、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教育の実施状況を記録する書類の取扱い及び高等学校入学者選抜等における配慮事項について、各都道府県教育委員会教育長等に対してお示しするもの

2 文科教第555号
令和2年10月20日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
各都道府県知事
附属学校を置く各国公立大学法人の長 殿
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の長
厚生労働省社会・援護局長

文部科学省総合教育政策局長

浅田 和伸

(公印省略)

文部科学省初等中等教育局長

瀧本 寛

(公印省略)

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた日本人学校等
における教育の実施状況に関する配慮について（通知）

新型コロナウイルス感染症による影響が継続する中、学校運営に御尽力いただきありがとうございますことに感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、海外に所在する日本人学校及び私立在外教育施設（以下「日本人学校等」という。）の中には、所在国政府等の指示・命令等に基づく都市封鎖や外出制限の影響で未だに対面授業を全面的に再開することができず、オンライン指導等の方法により教育を継続・補完しているものがあるところ、その所在国毎に

都市封鎖等の期間や教育活動に対する政府等からの指示内容は異なっております。また、日本人学校等からは、このような日本人学校等の置かれている状況について十分に理解されていないことを原因として、在籍する児童生徒が国内の高等学校等へ進学するための入学者選抜等において不利益を被るのではないかとの懸念の声が寄せられているところです。

こうした状況を踏まえ、文部科学省総合教育政策局国際教育課（以下「国際教育課」という。）より日本人学校等に対し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により日本人学校等が置かれている状況及びその教育の実施状況に関して記録するための書類（以下「状況記録書類」という。）の様式例を作成した上で、別添のとおり日本人学校等に通知することとしました。

これを踏まえ、各設置者及び学校等におかれては状況記録書類の取扱いについて、高等学校入学者選抜等を実施する各教育委員会等（以下「実施者」という。）におかれては令和3年度高等学校入学者選抜等について、それぞれ下記のとおり御対応いただきますよう、お願い申し上げます。

本件につきまして、都道府県教育委員会にあっては所管の学校（高等課程を置く専修学校を含む。以下同じ。）及び域内の市区町村教育委員会に対して、指定都市教育委員会にあっては所管の学校に対して、都道府県にあっては所轄の学校法人及び私立学校に対して、附属学校を置く国公立大学法人にあっては附属学校に対して、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体にあっては認可した学校設置会社及び学校に対して、厚生労働省社会・援護局におかれては、その所管の高等課程を置く専修学校に対して、御周知いただきますよう、よろしく願いいたします。

記

1. 状況記録書類の取扱いについて

日本人学校等の児童生徒の編入学・進学を受け入れる各設置者及び学校等におかれては、以下について了知の上、日本人学校等からの編入学・進学の際に指導要録の写しと併せて状況記録書類の写しの提出を受けた場合は、当該状況記録書類の写しを指導要録の写しと併せて取り扱うこと。

- (1) 状況記録書類は日本人学校等が必要に応じてその判断の下で作成するものであること。
- (2) 状況記録書類の様式例には、日本人学校等の所在国における都市封鎖等の状況や、当該日本人学校等が対面指導の代替として実施した教育等の内容や実施期間等を記載する欄を設けていること。

(3) 状況記録書類の様式例は国際教育課が日本人学校等に対し例として示すものであることから、日本人学校等が個々の事情に応じてその内容や記載事項を変更することがあり得ること(※)。

(※) 様式例は学年毎の指導状況を記入することを想定して作成しているが、日本人学校等が所在国の状況や個々の事情に応じ、例えば状況記録書類を学年毎ではなく学校全体の指導状況を示すものとして作成したり、個々の児童生徒毎に作成したりすることが考えられる。

2. 日本人学校等の在校歴がある入学志願者に係る令和3年度高等学校入学者選抜等における配慮事項について

入学者選抜の実施者におかれては、令和2年5月13日付け2文科初第241号文部科学省初等中等教育局長通知「中学校等の臨時休業の実施等を踏まえた令和3年度高等学校入学者選抜等における配慮事項について(通知)」を踏まえて対応いただいているところ、前述のような日本人学校等の状況を踏まえ、日本人学校等の在校歴がある入学志願者一人ひとりが安心して受検に臨めるよう、以下について十分配慮の上、令和3年度高等学校入学者選抜等を実施すること。

(1) 入学者選抜において調査書を活用する場合、日本人学校等における授業日数は、国内の学校と異なり所在国における都市封鎖等の影響により所在国毎に大きく異なりうることを前提とし、日本人学校等の在校歴がある入学志願者について、調査書に示されている日本人学校等における授業日数の多寡により不利益を被ることがないようにすること。

(2) 上記(1)の場合において、日本人学校等より、調査書と併せ、その所在国における新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて実施してきた教育内容を説明するため、状況記録書類の内容を記載した具申書等の提出があった場合は、その内容を勘案するなどの配慮を行うこと。

(3) 中学校段階の入学者選抜の実施についても、当該入学者選抜において該当がある場合には、上記(1)及び(2)に準じた対応をしていただくことが望ましいこと。

以上

【本件連絡先】

総合教育政策局国際教育課 磯谷、大林

TEL:03-5253-4111 (内線:3279)

E-mail: kyokoku@mext.go.jp

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教育の実施状況を記録する書類の様式例を示し、また、関連する留意事項を日本人学校等に対してお示しするもの

2 文 科 教 第 5 5 3 号
令 和 2 年 1 0 月 2 0 日

各日本人学校運営委員会委員長
各日本人学校長
各私立在外教育施設運営委員会委員長
各私立在外教育施設学校長
殿

文部科学省総合教育政策局長

浅 田 和 伸

(公印省略)

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた日本人学校等における教育の実施状況の記録について（通知）

各校とも新型コロナウイルス感染症による影響が継続する中、学校運営に御尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、日本人学校及び私立在外教育施設（以下「日本人学校等」という。）の中には、所在国政府等の指示・命令等に基づく都市封鎖や外出制限の影響で未だに対面授業を全面的に再開することができず、オンライン指導等の方法により教育を継続・補完しているものがあるところ、その所在国毎に都市封鎖等の期間や教育活動に対する政府等からの指示内容は異なっております。また、日本人学校等からは、このような日本人学校等の置かれている状況について十分に理解されていないことを原因として、在籍する児童生徒が日本国内の高等学校等へ進学するための入学者選抜等において不利益を被るのではないかと懸念の声が寄せられているところです。

こうした状況を踏まえ、文部科学省総合教育政策局国際教育課（以下「国際教育課」という。）では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により日本人学校等が置かれている状況及びその教育の実施状況に関し記録するための書類（以下「状況記録書類」という。）の様式例を別紙5のとおり作成し、お示しすることとしました。様式例は、学年

別に作成することを前提とした上で、日本人学校等の所在国における都市封鎖等の状況や、当該日本人学校等が対面指導の代替として実施した教育の内容や実施期間等を記載する欄を設けています。各日本人学校等の状況を踏まえ、必要に応じて参考にさせていただきますようお願いいたします。

状況記録書類を作成した場合は、指導要録の「出欠の記録」欄の備考に状況記録書類を参照するよう記入（別紙2・3・4参照）するとともに、編入学・進学で指導要録の写しを送付する際は、状況記録書類の写しを添付するようお願いいたします。

なお、別紙5は文部科学省が様式例として示すものであり、各校において個々の事情に応じてその内容や記入事項を変更していただいても差し支えありません（※）。

（※）様式例は、その作成に係る負担の軽減の観点から、前述のとおり学年毎の指導状況を記入することを想定して作成していますが、各校が所在国の状況や個々の事情に応じ、例えば状況記録書類を学年毎ではなく学校全体の指導状況を示すものとして作成したり、個々の児童生徒毎に作成したりしても差し支えありません。

また、日本人学校等の児童生徒が国内の高等学校等へ進学するために受検をする場合、当該児童生徒が安心して受検に臨めるよう、志願する高等学校等や当該児童生徒等の求めに応じ、都市封鎖等の期間中に実施してきた教育の内容を説明するため、状況記録書類に記載する内容を具申書等の方法で志願する高等学校等に伝える等の対応を行うようお願いいたします。

そのほか、関連事項について別紙1のQ&Aにまとめましたので、適宜、御参照ください。

最後に、本通知により様式例を作成して日本人学校等に示すこと、及び、高等学校等の入学者選抜に際しては日本人学校等における授業日数の多寡により受検者が不利益を被ることがないようにすること等について、日本国内の教育委員会等に対して別添のとおり周知していることを申し添えます。

引き続き、文部科学省としては、各日本人学校等における教育活動に対し、十全の支援を行ってまいりますので、本通知について御不明な点等がありましたら、本件連絡先まで御連絡ください。

【添付資料】

- 別紙 1 . . . 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教育の実施状況に関する書類の作成に関する Q & A
- 別紙 2 . . . 小学校児童指導要録（参考様式）の様式 2（指導に関する記録）及び状況記録書類に関する記入例
- 別紙 3 . . . 中学校生徒指導要録（参考様式）の様式 2（指導に関する記録）及び状況記録書類に関する記入例
- 別紙 4 . . . 高等学校生徒指導要録（参考様式）の様式 2（指導に関する記録）及び状況記録書類に関する記入例
- 別紙 5 . . . 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教育の実施状況（状況記録書類）

【本件連絡先】

総合教育政策局国際教育課 磯谷、大林

TEL:03-5253-4111（内線:3279）

E-mail: kyokoku@mext.go.jp

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教育の
実施状況に関する書類の作成に関するQ&A

Q1 状況記録書類の作成は必須ですか。

A

必須ではありません。様式例は、主に児童生徒が日本に帰国した際に、日本国内の学校に対し、国内とは大きく異なる状況にある日本人学校等における教育の実施状況について円滑に情報共有できるよう作成したものです。個々の学校の状況等に応じて作成しないこととしても差し支えありません。

Q2 状況記録書類は個々の児童生徒毎に作成する必要がありますか。

A

必須ではありません。個々の児童生徒毎に作成することによる事務負担を鑑み、お示ししている様式例は、学年単位での教育状況を記録することを想定して作成しています。更なる負担軽減の観点から、学校単位での記録とするという御判断もありえるものと考えております。他方で、児童生徒毎に教育状況が大きく異なる等の事情を踏まえ、児童生徒毎に作成するという御判断もありうるものと考えております。

Q3 児童生徒が国内の高等学校等を受検するに当たって、状況記録書類を志願する高等学校等に対して提出する必要がありますか。

A

1. 児童生徒が志願する高等学校等が、受検に当たってどのような書類の提出を受け付けているかによりますが、当該高等学校等が入学者選抜において調査書等を活用しており、具申書等の添付も受け付けている場合、当該高等学校等や当該児童生徒の求めに応じ、様式例に記載しているような教育状況を具申書等として提出することが考えられます。
2. また、当該高等学校等が具申書等の添付を受け付けていない場合、日本人学校等の状況の特殊性を踏まえ、必要に応じ、当該高等学校等に対し、教育の状況の説明について相談いただくようお願いいたします。

Q 4 児童生徒が所在国の現地校等、日本国内の学校以外の学校を受検する場合は、状況記録書類を提出する必要がありますか。

A

1. 児童生徒が受検する現地校が受検に当たってどのような書類の提出を求めるかによりますが、当該現地校より明示的に要求されない限り、提出する必要はないものと考えられます。
2. なお、当該現地校に提出する書類において授業日数を記載する場合、当該書類における授業日数の計数基準が異なる（※）等の理由により、指導要録上の授業日数と当該現地校に提出する書類における授業日数に相違が生じても差し支えありません。

（※）例えば、

- ① 現地校が所在する国の法令においてオンライン指導等が対面指導と同等に扱われている場合や、
- ② 所在国の政府等が都市封鎖等を実施する際、当該国の教育機関に対し、対面指導の代替としてオンライン指導等を実施すべきこととする命令・通達や依頼を行っていた場合において、

当該現地校が当該書類においてこれらの法令や命令・通達・依頼に基づきオンライン指導等を実施した日数も授業日数として計数することとしている、等の場合が考えられます。

児 童 氏 名

行 動 の 記 録															
項 目	学 年	1						項 目	学 年	1					
		1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6
基本的な生活習慣								思いやり・協力							
健康・体力の向上								生命尊重・自然愛護							
自主・自律								勤労・奉仕							
責任感								公正・公平							
創意工夫								公共心・公德心							

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項			
第1学年		第4学年	
第2学年		第5学年	
第3学年		第6学年	

出 欠 の 記 録						
区分	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1	205	0	205	5	200	
2	53	0	53	3	50	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教育の実施状況について添付書類参照。
3						
4						
5						
6						

生徒氏名	学校名	区分/学年	1	2	3
		学級			
		整理番号			

各教科の学習の記録											
教科	観 点	学 年	1			2			3		
			1	2	3	1	2	3	1	2	3
国語	知識・技能					知識・技能					
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
社会	知識・技能				特別の教科 道徳						
	思考・判断・表現				学年	学習状況及び道徳性に係る成長の様子					
	主体的に学習に取り組む態度				1						
	評定										
数学	知識・技能				2						
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
理科	知識・技能				総合的な学習の時間の記録						
	思考・判断・表現				学年	学習活動	観 点	評 価			
	主体的に学習に取り組む態度				1						
	評定										
音楽	知識・技能				1						
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
美術	知識・技能				2						
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
保健体育	知識・技能				3						
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
技術・家庭	知識・技能				特別活動の記録						
	思考・判断・表現				内 容	観 点	学 年	1	2	3	
	主体的に学習に取り組む態度				学級活動						
	評定										
外国語	知識・技能				生徒会活動						
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										
外国語	知識・技能				学校行事						
	思考・判断・表現										
	主体的に学習に取り組む態度										
	評定										

生徒氏名

行 動 の 記 録									
項 目	学 年	1	2	3	項 目	学 年	1	2	3
基本的な生活習慣					思いやり・協力				
健康・体力の向上					生命尊重・自然愛護				
自主・自律					勤労・奉仕				
責任感					公正・公平				
創意工夫					公共心・公德心				

総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項

第1学年	
第2学年	
第3学年	

出 欠 の 記 録

区分	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備 考
1	205	0	205	5	200	
2	53	0	53	3	50	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教育の実施状況について添付書類参照。
3						

生徒氏名	学校名	区分	学年	1	2	3	4
			ホームルーム				
			整理番号				

各教科・科目等		各教科・科目等の学習の記録												修得単位数の計	備考
		第1学年			第2学年			第3学年			第4学年				
教科等	科目等	学	評	修	学	評	修	学	評	修	学	評	修	修得単位数の計	備考
		観	定	得	観	定	得	観	定	得	観	定	得		
		習	定	単	習	定	単	習	定	単	習	定	単		
		状	定	位	状	定	位	状	定	位	状	定	位		
		況	定	数	況	定	数	況	定	数	況	定	数		
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語													
		略													
	歴史	地理													
		公民													
		数学													
		理科													
		保健													
		体育													
		芸術													
		外国語													
		家庭													
		情報													
		理数													
		定学校設													
主として専門学科において開設される各教科・科目	農業														
	工業														
	商業														
	水産														
	家庭														
	看護														
	情報														
	福祉														
	理数														
	体育														
	音楽														
	美術														
	英語														
		定学校設													
総合的な探究の時間															
小計															
留學															
合計															

※「観別学習状況」欄には、左から「知識・技能」（職業に関する各教科については「知識・技術」）、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の評価を記入

生徒氏名

総合的な探究の時間の記録		
学習活動	観点	評価

特別活動の記録						
内容	観点	学年	1	2	3	4
			ホームルーム活動			
生徒会活動						
学校行事						

総合所見及び指導上参考となる諸事項	
第1学年	
第2学年	
第3学年	
第4学年	

出欠の記録							
区分	授業日数	出席停止・ 忌引等の日数	留学中の 授業日数	出席しなければ ならない日数	欠席日数	出席日数	備考
1	205	0	0	205	5	200	
2	53	0	0	53	3	50	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教育の実施状況について添付書類参照。
3							
4							

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教育の実施状況 (別紙5)

記入例

(青字は日本人学校記入部分)

年度	学年	日本人学校名	所在国
2020年度	2	●●日本人学校	●●国

所在国政府等による新型コロナウイルス感染症対策の概要

[●●国政府/●●州政府/●●市当局] からの [命令/要請] に基づき、2020年●月●日から●月●日までの間ロックダウンが実施された。
これに伴い、[●●国政府/●●州政府/●●市当局] より、所在国の教育機関は、同年●月●日から●月●日までの間、対面での指導を行うことが禁止された。

教育の実施状況

指導方法	実施期間	実施日数 [※]	実施状況
①印刷教材等を利用した指導	4.6~4.30	18	各教科について教員が作成した予復習教材を児童に持ち帰らせ、自習を指示。
②インターネット等を利用した指導	5.1~7.22 9.1~12.23	134	ZOOM等を利用し、一日4コマ程度、クラス単位で同時双方向での指導を実施。 オンデマンドの予習・復習教材として、自校で作成した授業動画も配信。 これらの方法は、所在国政府が所在国の教育期間に対しロックダウン期間中に実施すべきこととした授業の方法に準ずるもの。
③対面指導	1.6~3.24	53	現地政府によるロックダウン解除に伴い、全学年で対面指導を実施。
④その他の指導	随時	-	上記①及び③の実施の際、授業の進度に合わせて適宜「NHK for school」等の視聴を指示。
	計	205	

備考

<①について>
実施期間中、担任教員が各児童に対し約2日に1回の頻度で電話による面談及び個別指導を実施。
<②について>
単元終了時など適時に理解度を測るためのテスト等を実施することで、授業進度を調整しつつ実施。
<③について>
1月●日~●日の間、分散登校を実施。

(※) 実施期間の日数から土・日曜日や現地国における祝日等であって指導を実施しなかった日の日数を減じたもの